

イラク派兵と教育基本法「改悪」

中川雄一郎
協同総研理事長
明治大学教授

新年早々の9日に小泉内閣は憲法違反を犯して陸上自衛隊にイラクへの派兵を命令した。小泉内閣は、既に昨年12月9日に重武装の1,000人を超える陸・海・空自衛隊のイラク派兵計画を臨時閣議で決定していたが、その前に開かれた先の通常国会会期末のわずか1カ月程度の審議で、日本の進路に関わる、そして日本の国民にとって最も重要な案件を強行成立させた。「現に戦闘行為が行われておらず、かつそこで実施される活動の機関を通じて戦闘行為が行われることがないと認められる」地域に限定して自衛隊を派兵することを承認した、いわゆる「イラク特措法」である。

しかし、考えてみると、小泉内閣が「ブッシュの戦争」に対してとってきた一連の行動はまったく矛盾だけである。矛盾だけであるから、ここでそれらの矛盾すべてをあげつらうことはしないが、いくつかを挙げれば次のものである。すなわち、国連中心と言いながらアメリカの単独行動による「国連無視」を承認、「ブッシュの戦争」の最大の口実であった「大量破壊兵器の存在」と「アルカイダとの結びつき」について具体的な証拠もないのに「先制攻撃」を実行した「侵略行為」の承認、その侵略戦争の口実が崩れたのにそのことを説明しない「説明責任」の放棄、ブッシュがイラク戦争の終結を宣言していないのに上記のようにあたかも「非戦闘地域」があるかのような「イラク特措法」を成立させたこと、そして最近では自衛隊派兵のための口実として「国益」と「石油資源獲得」を挙げていること、等々である。

「ブッシュの戦争」によって引き起こされたイラク国民の生活破壊の復興を図るためには電気・上下水道・医療・教育などの「生活インフラの再建」が必要である。その意味で、人道復興支援が緊要であることは言を俟たない。人道復興支援は、しかしながら、イラク国民一人ひとりと触れ合いながら実行されなければ成果は上がらないのである。イラク国民の多くが自衛隊を占領者であるブッシュの要請で派兵されたと考えれば、また おそらくそのような「触れ合いの」行動をとれないだろうから 結局、自衛隊が米英軍と同じような行動をとらざるを得なくなれば、戦闘が起こる可能性は非常に高くなる。これでは、強行成立させた「イラク特措法」にも違反するだけでなく、「人道復興支援」などまったくあり得ないことに

なる。小泉内閣が本当に「人道復興支援」を願っているのであれば、米英両軍による占領支配からイラクへの主権移譲と国連中心の人道復興支援体制を早急に構築することと、米英占領軍の撤退を図ることを主張しなければならないのである。そうすることで、「ブッシュの戦争」によって弱体化させられた国連の国際的な機能・役割を立て直し、強化もまた図られるのである。

しかしながら、「国連中心の国際協調」を日頃口にしているにもかかわらず、小泉内閣にはそのような自立した行動や発言を行なう意志がまったくないようである。ブッシュ政権に対する小泉内閣のそのような非自立的な政治姿勢は内政にも現われている。例えば、教育基本法「改正」 正確に言えば「改悪」である。中央教育審議会の答申がいかにも本末転倒であるかは、もはや推し測るまでもない。教育基本法を素直に理解すればこの法の理念や精神に反対する人はいないであろう。為政者自らが、実際の教育を教育基本法の理念や精神に近づかせよう、その理念や精神の目標を可能な限り追求しよう、との高邁な努力もせず、教育基本法の理念と精神が「現実と合わない」ので「改正」しようというのであるから、これはもう責任放棄であり、思考停止状態だと言わざるを得ない。とりわけ、「国を愛する心」を条文に明示しようとの発想は完全な思考停止状態の産物である。

「国を愛する心」、つまり「愛国心」を無理矢理教育することになれば、戦前・戦中の日本の教育と同じ轍を踏むの誤りを繰り返すことになる。「愛国心」というものは、自尊心と自信をもち、公正や平等に信頼をおき、権利と責任を重んじることのできる、自主的で、自立的な一人ひとりの個人のなかに芽生え、育っていくものである。そういう教育を蔑ろにして、営利企業よろしく教育の現場に市場競争を持ち込み、児童、少年それに若者を競争させ、その結果、少数のエリート以外の多数の普通の人たちに「愛国心」をもたせることで日本社会の秩序を保っていかう、との考えはそれこそ「亡国」の道である。これは、「憲法改正」 正確に言えば「憲法改悪」 を狙っている人たちの意図と重なっている。

失業のために自尊心と自信を喪失し、自分は何も生みださない人間であり、依存状態にある人間だとの感情をもっている価値喪失状態の若者には、「愛国心」どころか「他者への配慮」すら生まれないのである。他者の主権や権利を尊重し、支える行為が国を思い、人を思う人間を育てるのである。それは外交でも教育でも同じでことなのである。